#### 第1 任免及び人数の状況

1 採用の状況(平成28年4月1日)

	1 33.	r. 1.	1.		1	\
- (	単	1 / E	17	•	人	1
١.	. —		١/.		/\	,

	試験の種類			選考	∆⇒L
沙尺聯号	上級	中級	初級	迭石	合計
消防職員	_	_	5	_	5

2 退職の状況 (平成27年度)

(単位:人)

					その他			
定年退職	早期退職	普通 退職	分限免職	懲戒 免職	失職	死亡退職	再任用後の 離職者	合計
3	0	0	0	0	0	0	0	3

備考 表中に掲げる用語の意義は次のとおりである。

- (1) 定年退職 地方公務員法第28条の2第1項の規定による離職及び同法 第28条の3第1項の規定による勤務延長後の離職
- (2) 早期退職 早期退職募集制度の応募による退職
- (3) 普通退職 自己都合による退職((2)勧奨退職を除く)
- (4) 分限免職 地方公務員法第28条第1項の規定による退職
- (5) 懲戒免職 地方公務員法第29条の規定による免職
- (6) 失 職 地方公務員法第28条第4項の規定による失職
- (7) 再任用後の離職者 地方公務員法第28条の4、第28条の5又は第28条の6の規定に基づき再任用され、定められた任期が満了したことによる退職

#### 3 職員数の状況

(1) 本部、署別職員数(各年4月1日現在)

(単位:人)

職員数 署所別	平成 27 年	平成28年	対前年 増減数
消防本部	2 6	3 0	4
北上消防署	6 6	6 5	$\triangle$ 1
和賀中部分署	1 7	1 7	0
西和賀消防署	2 7	2 7	0
合 計	1 3 6	1 3 9	3

備考 平成27年はフルタイム再任用職員1名、平成28年は短時間勤務再任用職員 2名を含む。

## (2) 消防職員の級別職員数(平成28年4月1日現在)

消防職給料表	標準的な職	職員数 (人)	構成比 (%)	前年度職員数 (人)
1級		4 7	33. 8	4 5
2 級	消防副士長	9	6. 5	1 1
3 級	消防士長	3 0	21.6	3 0
4 級	消防司令又は消防司令補	4 7	33.8	4 3
5 級	課長、室長又は署長	4	3.6	5
6 級	消防次長	1	0. 7	1
合計	_	1 3 8	100.0	1 3 5

<sup>※</sup>消防長は、行政職給料表を適用。

## 第2 給与の状況

## 1 人件費の状況(各年度決算)

区 分	歳出総額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
平成27年度	千円	千円	%
平成27年度	1, 670, 529	1, 032, 830	61.83
平成26年度	千円	千円	%
平成20年度	1, 382, 314	1, 048, 052	75.82

### 2 一般職の給与費の状況 (平成27年度)

職員数		給与費				
(A)	給料	職員手当	期末・勤勉	計 (B)	給与費(B/A)	
人	千円	千円	千円	千円	千円	
136	476, 436	152, 357	176, 958	805, 751	5, 968	

<sup>※</sup> 職員数は平成27年4月1日現在。

### 3 職員手当の状況

(1) 扶養手当、住居手当、通勤手当(平成28年4月1日現在)

区分	内容
	① 配偶者 13,000円
   扶養手当	② 配偶者以外 一人につき 6,500円
大食十三	* 配偶者がいない場合の一人目 11,000円
	* 15歳から22歳までの子 5,000円加算
	貸家・間借
住居手当	月額12,000円を超える家賃を負担している職員に対し、負
	担している家賃の額に応じ、最高27,000円まで支給。
	① 交通機関利用者
<b>医斯工</b> 业	実支給限度額 50,000円
通勤手当	② 自家用自動車等利用者 (通勤距離 2 km以上の場合)
	距離に応じ 2,000円~24,500円

### (2) 特殊勤務手当(平成27年度)

職員全体に占める手当支給職員の割合	94.1 %
支給対象職員一人当たり平均支給額	86,633円
手当の種類 (手当数)	緊急運転・はしご車登てい・救急 業務・夜間特殊・災害出場(5)
支給額の多い手当	夜間特殊業務手当
支給対象職員の多い手当	災害出動手当

## (3) 時間外勤務手当

区分	支給総額 (千円)	職員一人当たりの支給年額(千円)
平成27年度	38, 398	315
平成26年度	30, 506	248

### (4) 期末勤勉手当の状況 (平成27年度)

区分	6月期	12月期	合 計
期末手当	1.225 月分	1.375 月分	2.60 月分
勤勉手当	0.775 月分	0.775 月分	1.55 月分

### (5) 退職手当の状況(平成28年4月1日現在)

	区分	自己都合	勧奨・定年	
+	勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分	
支	勤続25年	29. 145	34. 5825	
給率	勤続35年	41.325	49. 59	
- <del> </del>	最高限度	49. 59	49. 59	

## (6) 特別職等の報酬の状況 (平成28年4月1日現在)

区 分	定数	報 酬 額
管 理 者	1	年 額 54,000 円
副管理者	2	年 額 46,000 円
議会議長	1	年 額 40,000 円
議会副議長	1	年 額 36,000 円
議会議員	5	年 額 34,000 円

#### 第3 勤務時間その他勤務条件の状況

#### 1 勤務時間の状況(平成28年4月1日現在)

区 分	1週間の勤務時間	始業	終業
毎日勤務者	38時間45分	午前8時30分	午後 5 時15分
隔日勤務者	38時間45分※	午前8時30分	始業翌日の 午前8時30分

<sup>※ 4</sup>週間毎の期間につき8日の週休日を設けるようにしています。

#### 2 年次休暇の状況 (平成27年)

区分	付与日数	取得日数	対象職員数	平均使用日数
毎日勤務者	820日	204. 5 日	20人	10. 23 日
隔日勤務者	4, 160日	895. 1 日	104人	8.61日
全職員	4, 980日	1,099.6日	125人	8.9日

<sup>※「</sup>対象職員数」とは、当該年の1月1日から12月31日までの全期間在職した職員の合計。

#### 3 病気休暇及び介護休暇の状況(平成27年度)

区 分	のべ人数
病気休暇	25
介護休暇	0

<sup>※</sup>当該年度において、同一の者が複数回にわたって病気休暇を取得した場合は、 その数を重複して計上。

#### 4 特別休暇の導入状況

特別休暇の種類及び基準等は、「北上市職員の勤務時間、休日及び休暇規則(平成7年北上市規則第10号)」に準ずる。

## 第4 分限及び懲戒処分の状況

### 1 分限処分の状況(平成27年度)

(単位:件)

処 分 事 由	地方公務員法	降任	免職	休職	降給	合計
(1)勤務成績がよくない場合	第28条第1項 第1号	0	0			0
(2)心身の故障の場合	第28条第1項 第2号	0	0	6		6
(2) 心分 (2) 以序 (2) 勿 口	第28条第2項 第1号	0	0	0		0
(3)職に必要な適格性を欠く場合	第28条第1項 第3号	0	0			0
(4)職制、定数の改廃、予算の 減少により廃職、過員を生 じた場合	第28条第1項第4号	0	0			0
(5)刑事事件により起訴された場合	第28条第2項 第2号			0		0
合	計(1)~(5)	0	0	6	0	6
(6)条例で定める事由による場				0	0	0
	計(1)~(6)	0	0	6	0	6

<sup>※</sup>休職に付されている者の休職期間が更新された場合は、その都度計上している。

### 2 懲戒処分の状況(平成27年度)

(単位:件)

処 分 事 由	地法公務員法	戒告	減給	停職	免職	合計
法令に違反した場合	第29条第1項 第1号	0	0	0	0	0
職務上の義務に違反し又は職 務を怠った場合	第29条第1項 第2号	0	0	0	0	0
全体の奉仕者たるにふさわし くない非行のあった場合	第29条第1項 第3号	0	0	0	0	0
合 計		0	0	0	0	0

### 第5 服務の状況

### 1 職務専念義務免除の状況(平成27年度)

免除事由	条例	のべ免除件数
研修を受ける場合	第2条第1項第1号	0
厚生に関する計画の実施に参加する 場合	第2条第1項第2号	4
前2号に規定する場合を除くほか、 管理者が定める場合	第2条第1項第3号	2
合 言	+	6

### 2 営利企業等の従事許可の状況 (平成27年度)

区 分	申請件数	許可件数
営利企業等の従事許可申請	0	0

## 第6 研修及び勤務成績の評定の状況

### 1 研修の状況(平成27年度)

研 修 名 称	実施回数	修了者数			
岩手県消防学校					
初任教育	1	9			
救助科	1	2			
火災調査科	1	4			
予防総合科	1	2			
上級幹部科	1	2			
初級幹部科	1	2			
救急科	1	3			
救急救命研修所					
処置拡大追加講習	2	2			
新規救急救命士養成	2	2			
その他の研修					
全国消防救助シンポジウム	1	1			

	T	1
東北救急医学会	1	1
消防財政実務研修会	1	1
消防署長研修会	1	2
警防実務研修会	1	1
消防長研修	1	1
予防・広報講習会	1	1
公平審查等事務研修会	1	1
公平審查事務実務研修会	1	1
危険物保安技術者講習	1	1
衛生管理者・安全衛生推進者等合同研修会	1	1
労務管理者研修会	1	1
人事評価研修	1	2
管理者級研修	1	1
人事事務研修	1	1
消防用設備等実務研修	1	4
調査技術会議	1	1
メンタルヘルス研修	1	4
違反是正研修会	1	3
精神救急情報センター地域連携研修会	1	1
全国消防技術者会議	1	1
全国救急隊員シンポジウム	1	2
日本集団災害医学会学術集会	1	1
消防本部企画講習会等		
指導救命士による署内研修	2	4 6
メンタルヘルスグループワーク	2	3 8
健康セミナー (糖尿病の話)	2	6 8

# 2 勤務成績に関する制度の概要(平成27年度)

勤務成績証明者	証明する事項	講ずる措置
任命権者	現に受けている号給を受けるに至った時から12箇月を下らない期間を良好な成績で勤務したかどうか	4 号昇給

#### 第7 福祉及び利益の保護の状況

### 1 厚生制度の状況(平成27年度)

区分	内容	実 施 状 況			
区 刀	内 容	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	
	胃部検診	7 5	6 4	85.3	
	生活習慣病予防健診	1 3 6	1 3 4	98.5	
	胸部検診	1 3 6	1 3 3	97.8	
職員の保健に	大腸がん検診	7 3	7 2	98.6	
関すること	B·C型肝炎検診	5	5	100.0	
	前立腺がん検診	2 2	2 1	95.5	
	乳がん検診	1	1	100.0	
	子宮がん検診	4	4	100.0	

### 2 公務災害補償の状況

### (1) 公務災害(平成27年度)

前年度末現在	受理件数	認定件数		田 10 下げ 14 米	年度末
未処理件数		公務上	公務外	取り下げ件数	未処理件数
1	0	1	0	0	0

### (2) 通勤災害(平成27年度)

前年度末現在	受理件数	認定件数		あって は は を を を を を を を を を を を を を	年度末
未処理件数		公務上	公務外	取り下げ件数	未処理件数
0	0	0	0	0	0

### 第8 職員の勤務条件に関する措置の要求の状況

平成26年度末継続件数	平成27年度新規要求件数	平成28年度末継続件数
0件	0 件	0 件

## 第9 職員に対する不利益な処分についての不服申立ての状況

平成26年度末継続件数	平成27年度新規要求件数	平成28年度末継続件数
0 件	0 件	0 件